

2022 年度
事業報告



特定非営利活動法人

東京多摩いのちの電話

目 次

ごあいさつ	1
2022 年度事業報告	2
2022 年度決算報告	6
2023 年度事業計画	8
2023 年度予算	9
役員・顧問・組織図	10
ご寄付感謝報告	11

ごあいさつ

日頃より「東京多摩いのちの電話」の活動に、ご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。2023年5月に、新型コロナウイルス感染症対策は、公的制限から個人・事業主の主体的な判断に委ねられることになりました。人々の活動やコミュニケーションの広がりは、誠に喜ばしいことです。一方、孤立しがちな方々が取り残されないように注意しなければなりません。追い詰められた人たちへの寄り添いや支援が、なかなか届きにくい状況は続いています。私たちの活動が少しでもお役に立てることを心から願ってやみません。

私たちの相談員ボランティアは、今も減少傾向にあります。ここ数年電話相談以外の事業のいくつかを見送ってまいりました。そして、今後10年の間に相談員ボランティアの大幅な減少が予想されています。

電話相談機関は「いのちの電話」以外にもあって、今の時期にその多くが新規相談員希望者の募集・養成を行っており、コロナ明けの今は、まさにそういう時機が来たと考えられます。私たちの電話相談の特徴は、市民が無償のボランティアとして、かけてきてくださった方の言葉に心を揺らしながら、共にいることです。立場で分断されがちな今の社会の中で、利害のない心の対話こそ、本来必要とされる人と人のつながりです。いのちの電話は、ささやかですがその活動を担うことができます。

私たちは、こうした「いのちの電話」の有する社会的な価値を改めて思い起こし、活動の継承、運営の公正性と透明性の確保を基本に、活動を進めてまいります。

2022年度の皆さまのご支援とお働きに心から感謝申し上げます。2023年度も引き続き、「東京多摩いのちの電話」への温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話
理事長 早借洋一

東京多摩いのちの電話 法人概況 (2023年7月現在)

設立	1985年6月1日
組織	理事17名 監事2名 顧問30名
相談員数	登録者 150名 実働者 120名
活動内容	電話相談・法律相談・フリーダイヤル相談
受信件数	11,129件(2022年1月～2022年12月)
運営費	年間約1,350万円
機関紙	広報紙「東京多摩いのちの電話」

2022 年度 事業報告

I. 電話相談事業

A. 電話相談の現状(2022年1月～12月)

《電話受付体制》

電話相談受信時間帯 毎日(年中無休)10:00～21:00

第3金曜日 10:00～日曜日 21:00まで連続受信

電話台数 3台

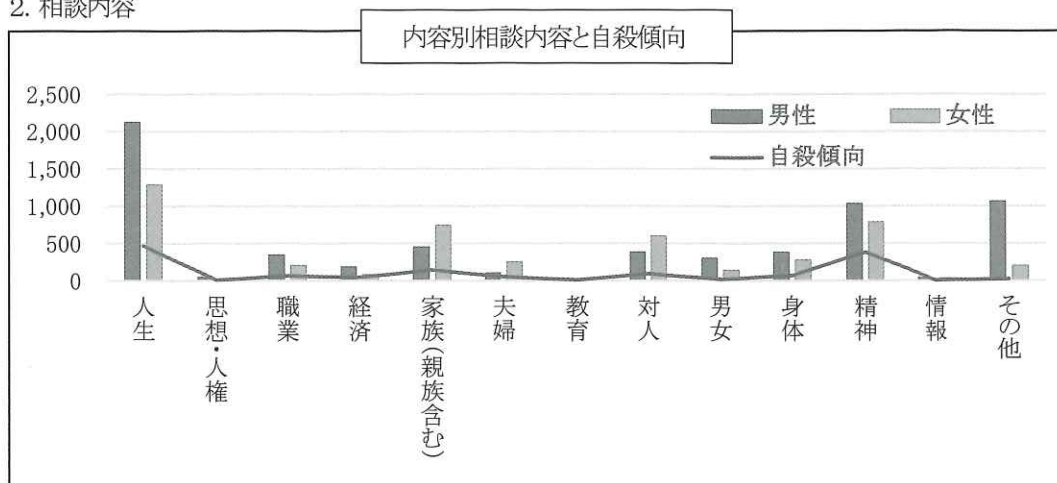
《受信状況》

1. 受信件数 11,129件(男性 6,474件 女性 4,655件)

*自殺予防いのちの電話を含む

*受信件数には、無言電話や通話中のためつながらなかった電話は含まない

2. 相談内容



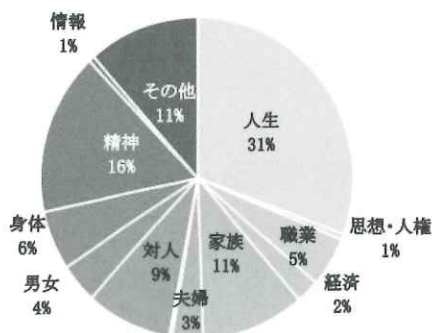
*折れ線グラフは受信件数に対する相談内容別自殺傾向のある相談件数(内数)を示す

*男女ともに生き方や孤独などを話す「人生」の相談(相談件数の31%)と、こころの病に関する不安や苦しみを訴える「精神」の相談(相談件数の16%)が多い。

*次いで男性は「身体」や「家族」、女性は「家族」や「対人」の相談が多い。

単位:件

【内容別相談件数】

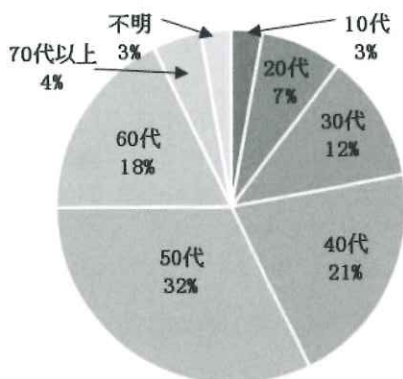


内容	男性	女性	合計	自殺傾向	自殺傾向割合(%)
人生	2,126	1,289	3,415	468	14
思想・人権	47	18	65	9	14
職業	346	208	554	66	12
経済	185	83	268	45	17
家族(親族含む)	451	747	1,198	144	12
夫婦	102	250	352	50	14
教育	14	17	31	7	23
対人	382	600	982	90	9
男女	304	141	445	19	4
身体	382	281	663	71	11
精神	1,034	789	1,823	382	21
情報	37	29	66	2	3
その他	1,064	203	1,267	22	2
合計	6,474	4,655	11,129	1,375	12

【年代別相談件数】

単位:件

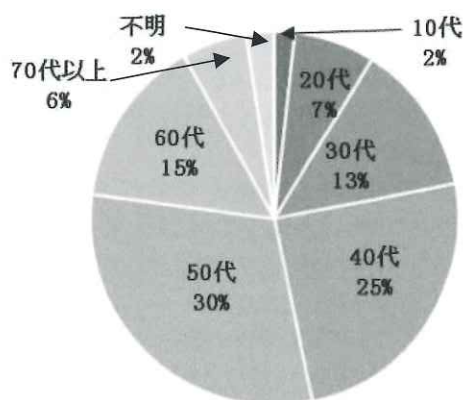
年代	男性	女性	合計
9歳以下	0	0	0
10代	263	56	319
20代	560	267	827
30代	770	541	1,311
40代	1,284	1,021	2,305
50代	2,230	1,347	3,577
60代	1,029	951	1,980
70代以上	135	362	497
不明	203	110	313
合計	6,474	4,655	11,129



【自殺傾向】

単位:件

年代	男性	女性	合計
9歳以下	0	0	0
10代	16	9	25
20代	34	62	96
30代	72	110	182
40代	186	153	339
50代	219	199	418
60代	72	131	203
70代以上	22	56	78
不明	16	18	34
合計	637	738	1,375



B. 2022年「自殺予防いのちの電話」「毎日フリーダイヤル」の内訳

厚生労働省自殺防止対策事業 2022年1月～12月

東京多摩いのちの電話受信件数 2,345件(男性 1,089件 女性 1,256件)

うち自殺傾向 611件(男性 260件 女性 351件) 26%

C. 24時間電話相談(毎月第3金曜日21時～日曜日21時)

2022年1月～12月の受信の内訳 深夜 143件 早朝 138件 合計 281件

うち自殺傾向 32件(11%)

D. 弁護士による法律相談

2022年4月～2023年3月の受信

相談電話番号 042-328-4343

相談日 毎月第3火曜日 16:00～18:00

相談件数 26件(男 6件 女 20件)

受信時間 11時間06分(1件当たり約26分)

*2022年度の受信状況は、相談弁護士が少なくなったため、相談日が月1回となった影響で、受信数は半減した。1件あたりの受信時間は前年よりやや短くなっている。

*男女比は3対10で女性が多い。

*相談内容は、「離婚」に関する相談、「夫婦」に関する相談が多いが、相続と金銭、相続と夫婦関係など一つの問題からいくつかの問題に派生している内容も見られた。

II. 自殺予防のための普及・啓発事業

A. 広報

1. 広報紙グループ

- ・広報紙発行 3回

第114号(4月)、第115号(8月)、第116号(12月)、計11,500部

連続企画「コロナ禍の中で」「コロナ禍で出会った本」継続

- ・企画・編集会議 8回、 発送作業 3回

2. ホームページグループ

- ・委員会 2回 ホームページのリニューアルについて

B. 事業報告冊子 1,500部作成

C. バザー 実施せず

D. 自殺予防いのちの電話公開講座 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

E. 支援ボランティア養成講座

内容:いのちの電話を支えるボランティア活動の理解、ボランティア登録を目的として開催する。

2022年度は、9月19日(月・祝)に開催し、11名が受講した。

登録会員数 33名

- ・支援ボランティア推進委員会 5月17日(火)

会員数の増加と会員の努力により、自律的な活動が進められており、支援ボランティア推進委員会の主な役割は、法人との調整になってきている。

- ・支援ボランティア打ち合わせ会

内容:いのちの電話を支えるボランティアが定期的に集まり、活動の調整、課題の共有、交流を行う。

2022年度開催日 4月2日(土)、6月4日(土)、8月27日(土)、10月1日(土)、12月10日(土)、

2月4日(土)実施

III. 電話相談員の養成事業

A. 相談員養成研修 前期・後期研修を1年半にわたり実施

研修の課題 ①基礎的な知識学習(講義 前期・後期)

②対人関係基礎訓練(前期)

③ロールプレイ研修(前期・後期)

④スーパービジョン(前期)

⑤インターンシップ(後期)

37期生後期(2021年12月～2022年5月)

- ・講義 「心を病む時代の心を聴くこと」

高塚雄介 (2021年12月)

「電話相談と法律」

和泉貴士 (2022年1月)

「ホスピスと緩和ケア」

山本美和 (2022年2月)

「心のケアと社会資源」

西原雄次郎 (2022年3月)

「相談事例と自己理解」

鉦鹿健吉 (2022年4月)

- ・ロールプレイⅡ 10時間(2022年1月～2022年4月)

- ・インターンシップ 1人5回(2022年1月～2022年5月)

38期前期(2022年12月～2023年8月)

- ・講義 「いのちの電話とは」

鉦鹿健吉 (2022年12月)

「電話相談による対人援助」

白崎いひ子(2023年1月)

「コミュニケーション演習」

中根伸二 (2023年2月)

「中高年の危機」

福島眞澄 (2023年3月)

「子どもたちは今」

菅野 恵 (2023年4月)

- 「現代の若者の特徴」 中野良悟 (2023年5月)
- 「こころの病と電話相談」 嶋田博之 (2023年6月)
- 「自殺予防といのちの電話」 重村朋子 (2023年6月)
- ・対人関係基礎訓練 26時間(2022年12月～2023年2月)
- ・ロールプレイ I 18時間(2023年3月～2023年5月)
- ・スーパービジョン 1人2回(2023年7月～2023年8月)

B. 相談員研修

1. 継続研修(2022年4月～2023年3月 月1回)
危機介入研修(2022年10月～2023年3月)
2. スーパービジョン 3～35期(2022年11月～2023年5月)
36～37期(2023年5月～8月)
3. ワークショップ 第1回 相談員に必要な研修とは(2022年10月)
第2回 自殺願望に気付こう(2023年3月)
4. リフレッシュ研修 : 事例研究、応答構成、サイコドラマなど(2022年12月～2023年4月)
5. アドバンス研修 : 自主研究、講義、演習、施設見学など(2021年11月～2023年7月)
6. シニアワーカー課題別研修 対人研修コース(2022年7月)
スーパーバイザーコース(2023年2月)

IV. 社会教育推進事業

公開講演会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

V. 他の団体とのネットワーク構築事業

1. 自治体自殺対策所管担当者への訪問と情報交換
多摩地区の26市3町1村毎に担当者を設置することにより、東京多摩いのちの電話と自殺対策所管との顔の見える関係を作り、情報交換や課題の共有を行った。
2. 市町村長の顧問就任
三多摩の自治体首長に働きかけを継続し、2023年3月31日現在26首長が顧問になっている。
3. 連携協定の締結
立川市と自殺防止や心の健康づくり等、必要に応じた自治体との連携を図るため、事業連携協定を締結し、現在も継続中。
4. 街頭キャンペーンやイベントでの共同行動
2023年3月7日西国分寺駅、2023年3月14日吉祥寺駅にて、JR東日本八王子支社の自殺予防キャンペーンのティッシュ配布に協賛
5. 行政の自殺対策協議機関等への参画
町田市自殺対策協議会(2022年4月28日、2022年10月17日)
八王子市自殺対策検討会議(2022年6月8日、2023年2月22日)
あきる野市自殺対策推進協議会(2022年8月4日、2023年2月28日)
南多摩二次医療協議会 健康づくり部会 (2023年3月24日)
6. 自治体主催のゲートキーパー研修・講演会の講師派遣
狛江市(2022年9月13日、2023年3月10日)
小金井市(2023年2月3日×2回、2023年2月15日×1回)
東大和市(2022年12月8日、2023年1月30日)
小平市(2023年3月6日)
明星学園(2023年3月20日)
7. 「JR東日本いのちのホットライン」2023年3月18日、19日参加

2022年度決算報告

〈経常増減の部〉

2023年3月31日現在

【収入の部】

【支出の部】

単位:円

科 目	決 算	科 目	決 算								
受取会費	1,054,000	事業費	9,223,254								
正会員受取会費	420,000	給料手当等	3,989,782								
賛助会員受取会費 個人	584,000	給料手当	3,541,704								
賛助会員受取会費 団体	50,000	通勤費	436,896								
受取寄付金	8,308,538	法定福利費	11,182								
電話相談員養成事業指定寄付	0	その他の経費	5,233,472								
特別寄付金	0	バザー経費	0								
個人	4,774,113	業務委託費									
団体	3,534,425	諸謝金	1,558,954								
受取助成金等	2,670,477	電話相談員養成事業助成費(特定資産取崩分)	0								
受取助成金	774,828	印刷製本費	119,460								
受取補助金	1,895,649	会議費	0								
事業収益	1,384,157	会場費	474,530								
電話相談事業	0	旅費交通費	43,000								
自殺予防のための普及・啓発事業(バザー・支援V)	86,390	通信運搬費	780,331								
電話相談員の養成事業	1,019,000	消耗品費	308,189								
社会教育推進事業	0	水道光熱費	256,560								
他の団体とのネットワーク構築事業	278,767	地代 家賃	1,453,500								
その他目的を達成するために必要な事業	0	賃借料	0								
その他の収益	16,183	研修費	0								
受取利息	380	減価償却費	214,399								
雑収益	15,803	雑費	24,549								
当期経常収益計(A)	13,433,355	管理費	4,117,840								
		給料手当等	1,187,112								
		給料手当	1,092,000								
		通勤費	95,112								
		その他経費	2,930,728								
		印刷製本費	189,202								
		旅費交通費	0								
		通信運搬費	154,845								
		消耗品費	0								
		事務用品費	378,098								
		修繕費	267,824								
		水道光熱費	133,086								
		地代 家賃	661,500								
		賃借料	353,320								
		広告宣伝費	0								
		新聞図書費	0								
		減価償却費	110,358								
		保険料	25,700								
		慶弔費	14,139								
		リース料	0								
		租税 公課	600								
		支払手数料	97,782								
		諸会費負担金	368,000								
		管理費諸費	176,274								
		雑 費	0								
		当期経常支出合計(B)	13,341,094								
		予備費	0								
		当期支出合計(C)	13,341,094								
		当期経常収支差額(A)-(B)	92,261								
<p>〈経常外増減の部〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>経常外収益計</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>経常外費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 過年度損益修正損</td> <td style="text-align: right;">432,660</td> </tr> <tr> <td> 経常外費用計</td> <td style="text-align: right;">432,660</td> </tr> </table>		経常外収益計	0	経常外費用		過年度損益修正損	432,660	経常外費用計	432,660		
経常外収益計	0										
経常外費用											
過年度損益修正損	432,660										
経常外費用計	432,660										
<p>〈正味財産増減の部〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>税引前当期正味財産増減額</td> <td style="text-align: right;">-340,399</td> </tr> <tr> <td>当期正味財産増減額</td> <td style="text-align: right;">-340,399</td> </tr> <tr> <td>前期繰越正味財産額</td> <td style="text-align: right;">34,255,837</td> </tr> <tr> <td>次期繰越正味財産額</td> <td style="text-align: right;">33,915,438</td> </tr> </table>		税引前当期正味財産増減額	-340,399	当期正味財産増減額	-340,399	前期繰越正味財産額	34,255,837	次期繰越正味財産額	33,915,438		
税引前当期正味財産増減額	-340,399										
当期正味財産増減額	-340,399										
前期繰越正味財産額	34,255,837										
次期繰越正味財産額	33,915,438										

貸借対照表

2023年3月31日現在

単位:円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金・預金		前受金	303,000
現 金	361,724	預り金	25,578
多摩信金 039-0259691	1,014,264	仮受金	55,395
三菱UFJ 675-1047392	8,012,653	流動負債計	383,973
ゆうちょ銀行	3,812,552		
郵便振替 00100-7-168-778	429,598	負債合計	383,973
現金・預金合計	13,630,791	正味財産の部	
(その他流動資産)		【正味財産】	
前払費用	6,431	前期繰越正味財産額	34,255,837
立替金	2,705	当期正味財産増減額	△ 340,399
仮払金	10,326	正味財産計	33,915,438
其他流動資産計	19,462	正味財産合計	33,915,438
流動資産合計	13,650,253		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1,490,802		
什器備品	1,278,394		
有形固定資産計	2,769,196		
(無形固定資産)			
電話加入権	400,464		
無形固定資産計	400,464		
(投資その他の資産)			
電話相談員養成引当特定預金	1,479,498		
多摩信金 定期預金 3808661-01	15,000,000		
多摩信金 定期預金 3808661-00	1,000,000		
投資その他の資産計	17,479,498		
固定資産合計	20,649,158		
資産合計	34,299,411	負債及び正味財産合計	34,299,411

2023年度事業計画・ビジョン

■相談員の高齢化への対応と世代交代を見据えた取り組み

- ①相談員・スタッフを増やすための取り組みと実践(目標2028年度180人)
- ②世代交代を見据えた普及啓発と相談員の養成
- ③世代交代を見据えた SNS 相談の可能性の検討
- ④「いのちの電話」の活動を知ってもらうための効果的な広報・地域連携・発信
- ⑤定年制の検討(継続)

■社会的信頼に基づく運営と改善

- ①認定 NPO 法人再取得のための作業と所轄庁との調整
- ②日常運営における事務の見直し・改善と事務局員の負担軽減
- ③財務運営の課題の理事会での共有と主体的な関与

■相談員中心の組織運営から、「ともに運営する」方向性の検討

- ①後援活動の会、支援ボランティアの会等支援団体の活動への協力
- ②相談員と非相談員が役割分担し、ともに活動する仕組みの検討
- ③他の電話相談団体の状況把握と組織運営のあり方の把握

2023年度事業計画

I. 事業の成果

特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話の基盤の整備・強化を図り、電話相談活動を安定的に維持する。安定した活動を維持するために(1)財政基盤の確保 (2)電話相談員の養成・研修 (3)事業推進のための普及・啓発事業の強化を図る。

II. 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

電話相談事業 (2023年4月～2024年3月)

- ボランティア相談員による電話相談 (毎日 10:00～21:00)
- 自殺予防いのちの電話 (毎月 10日 8:00～翌 8:00)
- 自殺予防いのちの電話毎日フリーダイヤル (毎日 16:00～21:00)
- 弁護士による法律相談 (毎月第3火曜 16:00～18:00)

いのちの電話の普及・啓発事業

- 広報紙 12,000部発行 (2023年4月、8月、12月)
- 事業報告冊子等 (2023年7月)
- 「自殺予防いのちの電話」公開講座 検討中
- 支援ボランティア養成講座 実施予定

電話相談員の養成事業

- 相談員養成(講義・体験学習等) (2023年4月～2024年3月)
- 相談員継続研修 (毎月)
- ワークショップ (2回/年)
- スーパービジョン (1回/年)
- 危機介入研修 (1～2回/年)

社会教育推進事業 公開講演会 検討中

他の団体とのネットワーク構築事業

- 各市町村へのゲートキーパー研修 未定
- 自殺対策委員会への参加

(2)その他目的を達成するために必要な事業 検討中

2023年度予算

《経常増減の部》

【収入の部】

科 目	予 算
受取会費	1,150,000
正会員受取会費	450,000
賛助会員受取会費 個人	650,000
賛助会員受取会費 団体	50,000
受取寄付金	8,200,000
電話相談員養成事業指定寄付	0
特別寄付金	0
個人	4,700,000
団体	3,500,000
受取助成金等	3,000,000
受取助成金	1,000,000
受取補助金	2,000,000
事業収益	800,000
電話相談事業	
自殺予防のための普及・啓発事業(バザー・支援V)	50,000
電話相談員の養成事業	450,000
社会教育推進事業	200,000
他の団体とのネットワーク構築事業	100,000
その他目的を達成するために必要な事業	0
その他の収益	2,771,000
受取利息	
雑収益	2,771,000
当期経常収益計(A)	15,921,000
前期繰越収支差額	
収入合計(B)	15,921,000

【支出の部】

単位:円

科 目	予 算
事業費	11,425,000
給料手当等	4,860,000
給料手当	4,325,000
通勤費	510,000
法定福利費	25,000
その他の経費	6,565,000
バザー経費	0
業務委託費	0
諸謝金	1,500,000
電話相談員養成事業助成費(特定資産取崩分)	300,000
印刷製本費	120,000
会議費	0
会場費	500,000
旅費交通費	50,000
通信運搬費	800,000
消耗品費	500,000
水道光熱費	400,000
地代 家賃	2,030,000
賃借料	0
研修費	100,000
減価償却費	215,000
雑費	50,000
管理費	4,496,000
給料手当等	1,375,000
給料手当	1,300,000
通勤費	75,000
その他経費	3,121,000
印刷製本費	200,000
旅費交通費	0
通信運搬費	200,000
消耗品費	0
事務用品費	400,000
修繕費	270,000
水道光熱費	150,000
地代 家賃	662,000
賃借料	350,000
広告宣伝費	0
新聞図書費	0
減価償却費	110,000
保険料	26,000
慶弔費	30,000
リース料	0
租税 公課	3,000
支払手数料	100,000
諸会費負担金	380,000
管理費諸費	240,000
雑 費	0
当期経常支出合計(B)	15,921,000
予備費	
当期支出合計(C)	15,921,000
当期経常収支差額(A)-(B)	0

《経常外増減の部》

経常外収益計	
経常外費用	
過年度損益修正損	
経常外費用計	0

《正味財産増減の部》

税引前当期正味財産増減額	
当期正味財産増減額	0
前期繰越正味財産額	
次期繰越正味財産額	

役員・顧問・組織図

2023年7月1日現在

役員・顧問

【理事】(17名)

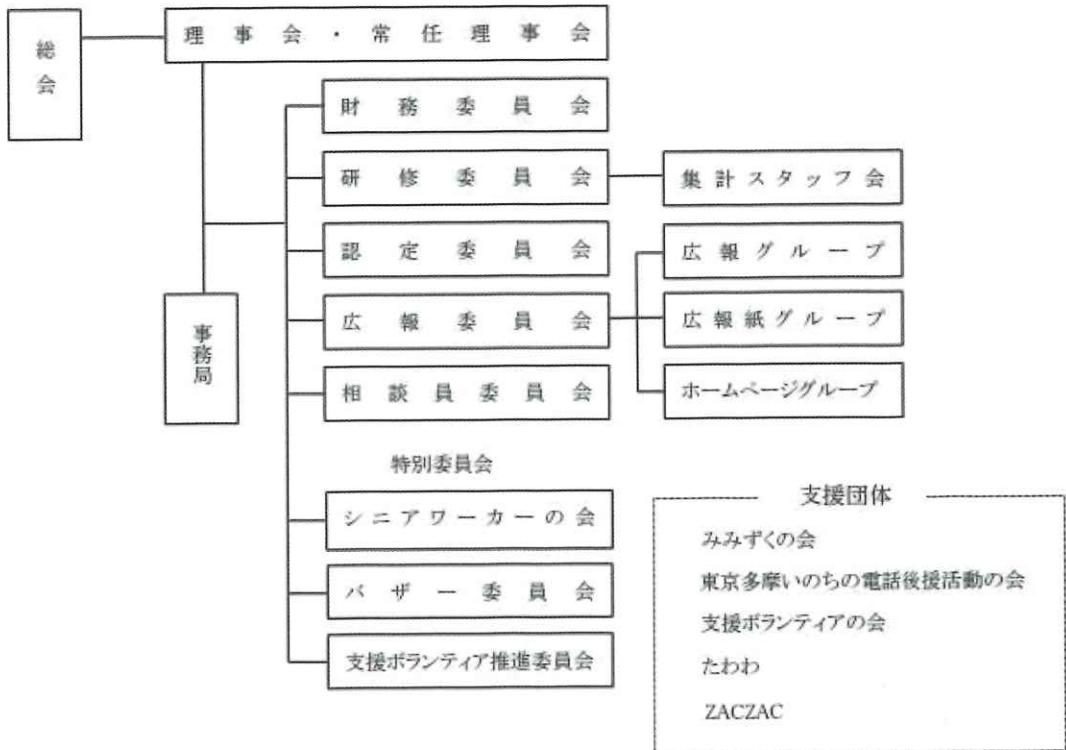
伊藤 典子	鉦鹿 健吉	大町 恵子	岡林 秀樹	小原 彰子	菅谷 明子(副)
田中 あかね	鶴 清忠 (副)	中嶋 献児(副)	西脇 正之	萩原 光男	橋口 英二郎
早借 洋一(正)	福島 眞澄	藤本 昌子	星野 太郎	丸山 貴史	

【監事】(2名) 井出 典子 大仲 強

【顧問】(敬称略)

菅谷 淳(公益財団法人東京YMCA代表理事)	高塚 雄介(明星大学教授)	
野々山 哲郎(弁護士)	松本 俊彦(精神科医)	
中嶋 博幸 (あきる野市長)	高橋 勝浩 (稲城市長)	浜中 啓一 (青梅市長)
師岡 伸公 (奥多摩町長)	澁谷 桂司 (清瀬市長)	永見 理夫 (国立市長)
白井 亨 (小金井市長)	井澤 邦夫 (国分寺市長)	小林 洋子 (小平市長)
松原 俊雄 (狛江市長)	阿部 裕行 (多摩市長)	長友 貴樹 (調布市長)
池澤 隆史 (西東京市長)	石森 孝志 (八王子市長)	橋本 弘山 (羽村市長)
渡部 尚 (東村山市長)	和地 仁美 (東大和市長)	大坪 冬彦 (日野市長)
田村 みさ子(日の出町長)	吉本 昂二 (檜原村長)	高野 律雄 (府中市長)
加藤 育男 (福生市長)	石阪 丈一 (町田市長)	杉浦 裕之 (瑞穂町長)
松下 玲子 (武蔵野市長)	山崎泰久(武蔵村山市長)	

組織図



ご寄付感謝報告(2022.4.1～2023.3.31)

賛助会・寄付金等にご支援をいただき、ありがとうございました。

【個人】

青木一穂	青木正男	赤城毅	浅井房代	荒川恵津子	粟田久美子	粟田広美
天野明子	安齋瑠美	安藤裕子	飯田勝人	飯島奉子	飯塚靖子	井垣由利子
五十嵐明子	池田清江	池田サチ江	伊佐節子	井坂トキ	去来川信子	石川紀子
石川義博	石河正樹	石栗秀美	石田鈴美	石塚明男	イシワタエイロ	石渡美代子
射落薫	市江正人	井出洵	井出典子	伊藤博子	伊藤陽子	井上啓子
井上恵子	今城則子	岩井通子	殖栗信夫	上杉眞弓	牛山啓	打木東紀子
内田さよ子	内田隆	打田迪子	内堀加代子	江島廣子	江波戸秀夫	笈川光郎
鉅鹿健吉	大川博之	大口志帆	大串國廣	大澤洋子	太田正利	大谷正英
大場典子	大橋雅子	大山陽子	岡田允子	岡崎京子	尾川公子	荻野洋子
小栗勝子	小沢徳子	尾上文江	落谷文雄	小幡美和子	小原武夫	尾村真采子
金田恵津子	川村源太	神谷多恵子	加賀野井秀一	粕谷与一	勝紫乃	加藤純
加藤泰子	加藤佑子	門垣芳之	角谷久仁子	川木雅樹	岸野和夫	北原久美子
北原有機夫	北見里花	菊井正彦	菊岡ゆき	木村悦子	許士麗子	桐田淳子
楠久美子	國井裕子	久保由美子	久保洋子	熊谷マリ子	久山道子	栗木俊廣
栗木美代子	栗原美保	神戸威行	小勝佐知子	小金井美樹子	腰越玲子	小杉幸子
小林永子	小林京子	小林幸子	小林房子	小林道彦	小林裕子	小林由巳
小山君枝	近藤美樹	齋藤尚子	酒井知子	坂田玲子	坂本厚子	坂本並子
佐々木國夫	佐々木文子	佐藤智子	佐藤永子	佐藤裕子	佐藤文孝・裕子	
佐藤誠	佐野慎子	佐野美保子	猿谷敦子	塩谷暢生	重村朋子	柴田綾子
柴田平三郎	島津京子	清水恵美子	清水康雄・厚子		清水容	下村羽妙
庄子隆之	白川真弓	白崎けい子	城山敏恵	杉村貴久子	杉村祐貴子	杉本早美
鈴木荘太郎	鈴木豊子	鈴木奈加子	鈴木洋子	須山弘子	清家絢子	清野富子
関口椰津子	多賀努	高井住和	高田洋子	高橋厚子	高橋郁夫	タカハシクミ
高橋久美子	高橋行子	高橋省	高橋千秋	高村真	瀧口淳子	武田英敬
竹田正美	武田美智子	武智京子	竹之下和子	多田俊子	多田理子	辰巳洋子
辰元恵子	田所良平	田中茜	田中信子	田中佳子	田邊俊美	玉置晶子
千木良美智子	千代窪菜未	調子博久	塚元実穂子	津川博子	鶴清忠	鶴田美紀
冨塚康子	直井伸一	永井敬子	中川享子	中川満	中嶋献児	中野克子
中野龍夫	仲野眞理	中村孝枝	中村従子	仲矢保子	中根伸二	七星妙
生田目八重子	並木信一	並木博・泰子	成田順子	南北逸子	新見節子	西岡房子
西川陽子	新国基子	野澤敬子	野澤まり子	萩野和一郎	橋渡志保子	橋本晃一
橋本芳子	長谷部咲子	畠中菜穂子	花野知子	馬場弘	濱住玲子	濱野喜美江
早借洋一	半田雅子	彦坂幸子	平尾一彦	比留間悦子	福地和子	福島眞澄
福永径子	藤本祐子	藤本義明	伏屋弓子	府野絹子	麓元子	古川一仁
古田信子	古舘敏代	星野恵美	細江諷夫	細田公夫	堀井孝子	前田知恵子
益子豊・貞子	増田好宏	松沢はるみ	松平一美	松平輝夫	松平信人	松村厚子
三木キヌ子	箕輪育子	宮本宙	三好裕子	目黒廣子	向井叔	村田藤江
村野雅義	村守黎子	望月治代	本橋眞弓	本宮美貴子	森ボ蘭	森美知子
森田多美子	森田麻里子	森本節子	師岡智	八田部節子	矢野雅子	矢ノ崎明子
藪田久子	山口直樹	山崎淳子	山崎美也子	山下栄美	山田真	山徳幸子
山田一能	山宮千恵	山宮庸司	山本英司	山本晋	床井薫	結城春枝
横山初子	吉岡陽子	吉田眞子	吉田きみ子	吉田由美子	吉野敦子	吉原伊津子
吉村俊介	吉村美代子	和田仁恵	匿名 73名			

【団体】

医療法人社団東迅会	(株)ダイナックス	(株)ナビックス
(株)八洋	カトリック調布教会	カトリック福音史家聖ヨハネ布教修道会
上石神井サン・クリニック	カンバーランド長老キリスト教会めぐみ教会	
カンバーランド長老キリスト教会国立のぞみ教会		国際ソロプチミスト青梅
シチズン時計(株)	下山口キリスト教会	(社)グリーンウッド
聖霊修道院	ソニー損害保険(株)	多磨教会
多摩友の会	東京多摩いのちの電話後援活動の会	
東京多摩いのちの電話支援ボランティア手作りチーム		東京都生命保険協会
東京八王子ワイズメンズクラブ	東京 YMCA	日本基督教団阿佐ヶ谷教会
日本基督教団国立教会	日本基督教団八王子教会	日本キリスト教団国分寺教会
日本基督教団狛江教会	日本キリスト教団高幡教会	日本キリスト教団東久留米教会婦人会
日本基督教団ひばりが丘教会	日本基督教団三崎町教会みさき基金箕口雄介	
日本基督教団四谷新生教会	日本聖公会東京教区	日本ネスレ
日本聾話学校	ひなぎく幼稚園	雙葉学園高校第16回バザー委員会
ベトレヘム第一修道院ベタニア修道女会		ボランティアグループふらっと
町田福音キリスト教会	宮村クリニック	みみずくの会
(有)マコロ	(有)堀井印刷堀井堯	匿名 3団体

【助成金支援団体】

赤い羽根共同募金	イオンイエローシートキャンペーン	公益財団法人愛恵福祉支援財団
公益財団法人原田積善会	公益財団法人森村豊明会	武田薬品工業株式会社

*お名前には十分注意しておりますが、間違いや、漏れがありましたらお知らせください。

*匿名掲載をご希望の方は事務局までお知らせください。

あなたのご支援を東京多摩いのちの電話の活動に

東京多摩いのちの電話は、個人や団体、企業のご支援によって支えられ活動しています。あなたのご協力を得て、心疲れた人々の心を聴き共に歩む、そんな活動を今後も続けていきたいと願っています。ご支援をよろしく願います。

A. 東京多摩いのちの電話の賛助会員になってください。

- ①個人会員 年額 一口 3,000円 5,000円 10,000円 50,000円
 ②法人・団体会員 年額 一口 30,000円 50,000円 100,000円 500,000円

B. 寄付金にご協力ください。金額は自由です。

(振込先) 郵便振替: 00100-7-168778
 銀行振込: 多摩信用金庫 国分寺南口支店(普)025969
 口座名義: 特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話

発行日 2023年7月1日
発行人 理事長 早借洋一
特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話
〒185-0012 東京都国分寺市本町郵便局留
事務局 TEL 042(328)4441 FAX 042(328)4440
<https://www.tamainochi.com>

特定非営利活動法人**東京多摩いのちの電話**

相談電話 042 (327) 4343

相談時間 午前 10 時～午後 9 時 (年中無休)

毎月第 3 金・土曜日 24 時間

